

第 84 回大分県発明くふう展

作品説明書

記入不要

【作品名】

モグラよけ風車

【作品の大きさ】 縦 (30) cm 横 (17) cm 高さ (40) cm

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦労した点など)

モグラの害としては、穴を掘られることによって土地の見た目が悪くなるだけではなく、トンネルが地盤のゆるみの原因になる。また蚯蚓や農作物も食べられてしまう。モグラの害から守るために風の力で動く風車を考えた。支柱と風車を繋ぐ部品に玉軸受けを使い風に逆らわないでスムーズに回転できるように工夫した。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)

風が吹いてくると風の流れて沿って風車が方向を変えながら回転する。その回転による振動が支柱に伝わり、モグラは驚いて逃げる。風がどの方向から吹いてきても対応できる。

◆作品制作者◆

学校名	大分県立大分工業高等学校 (3 年)	氏 名	谷川 風
学校名	大分県立大分工業高等学校 (3 年)	氏 名	横井 希星
学校名	大分県立大分工業高等学校 (3 年)	氏 名	黒川 瑠哉

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送、FAX にて提出ください。

※ 植物・動物・食品等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。

※ 個人(一般の部)の方は、氏名のみご記入ください。